

## 動機

1. 誰でも遊べるちょっとした遊び道具を作りたいと思ったからです。
2. 文化祭で提示できるものを作って他の人にも遊んでほしいと思ったからです。
3. もともと、ものづくりが好きで学校でこんなことができる機会はこれしかないと思ったからです。

## 製作内容

1. まず、スロットマシンの構造を考えるために、いろいろ調べました。市販されているおもちゃのスロットマシンを参考に製作開始です。



2. それを分解し、中にある機構部分を研究勉強しました。試行錯誤して部品を製作しましたが、製作が難しいところは部品を流用しました。



3. 機構部分の部品を入れる外枠を作ります。  
そして中にある部品を外箱に入れて固定します。



4. 次に前面と背面を作ります。背面はねじでとめます。  
前面はアクリル板を使います。アクリル板と絵を描いた紙も一緒にくっつけますので、紙は前から見てリールがある部分だけ切り取っておきます。



## 感想

今回、ひとりで課題研究をしているいろいろ学びました。

1 つはひとりでやっていくことの難しさです。すべての作業をひとりでこなさないといけないからです。

2 つ目は計画を立てることの重要性を学びました。計画を立ててもそれをしっかりやらないと意味がありません。本当にその日にやり遂げれるかをじっくり考えることが大事です。